

岐阜県教育振興基本計画（第4次岐阜県教育ビジョン）の概要（案）

第1回及び第2回策定委員会における委員の意見のキーワード

●相手への思いやり ●自分の意見が言える雰囲気
●自分の発言に相手はどう感じるかの想像力
➡ **他者への尊重・他者への思いやり**

●自分の居場所をつくる ●人とつながる力
●コミュニケーションの大切さ ●社会性の醸成
➡ **つながり・関わり・安心感**

●苦難を乗り越える ●たくましさ
●やり抜く力 ●自己肯定感 ●折れない心
➡ **たくましさ・粘り強さ・しなやかさ**

●主体性を育む ●自発性を育む ●リアルな学び
●自ら学びたくなる学校教育 ●探究心を刺激する
●憧れの大人と接する
➡ **意欲的・主体的・自発的**

●何のための勉強か分かる経験
●リテラシーを育む ●課題を見出し、解決する力
●学校でしかできない学びを徹底的に学ぶ
●探究していく力 ●自分で答えを出す力
➡ **学ぶ力・探究し解決する**

●ICTを活用した個別最適な学び
●多様な児童生徒に目を向ける教育
➡ **学びの多様なニーズに応える**

●地域力 ●地域全体で育てる
●学校と家庭の役割 ●学びの場を広げる
●部活動の地域移行
➡ **家庭・地域等と学校との連携**

施策の柱

基本方針1 「豊かな人間性」の育成

自他のかげがえのない存在（いのち）を大切にするとともに、多様な人とつながり関わる力を育む

- ◆多様な人とつながり、関わる力の向上と心の教育の充実 ◆人権教育の推進
- ◆いじめ等の未然防止と早期発見・早期対応の徹底
- ◆「ふるさと岐阜」での活動を通して学ぶふるさと教育の推進
- ◆文化芸術やスポーツに触れ、感性を育む機会の充実 ◆人格形成の基礎を培う幼児教育の充実
- ◆家庭や地域と学校とが連携して子どもたちを育む環境づくりの推進

基本方針2 「未来を創る確かな学力と実践力」の育成

複雑で変化のめまぐるしい社会の中で、興味・関心を広げて様々な課題と向き合い、主体的に学び、探究し、よりよい未来を創造していくための力を育む

- ◆未来を創る基礎となり、社会で生きる学力の育成 ◆ICTを利活用できる力の育成
- ◆科学技術・情報技術やものづくりへの関心、起業家精神等の育成
- ◆国際理解教育の充実とグローバル社会で活躍する人材の育成
- ◆主権者教育・消費者教育などの今日的な課題に対応した教育の推進
- ◆学びと将来とをつなぐ、地域と連携したキャリア教育の充実
- ◆スペシャリストを育成する産業教育の充実 ◆私立学校教育の振興

基本方針3 「健やかな体」の育成

自分らしく、生き活きとした生活の基盤となる健康な体を育むとともに、安全で安心な暮らしをつくる力を育てる

- ◆体力づくりの推進 ◆健康教育・食育の推進
- ◆子どもの安全・安心を守る教育環境づくりの充実

基本方針4 「学びの多様なニーズに応える環境」の充実

学びの多様なニーズに応え、子どもたち一人一人の可能性や能力を最大限に伸ばす教育を推進するとともに、学びを支える環境の充実を図る

- ◆魅力あるこれからの学校づくりの推進 ◆特別支援教育の推進
- ◆多文化共生社会を目指した外国人児童生徒の教育の充実
- ◆誰一人取り残さない学びの機会の整備
- ◆文化芸術やスポーツなどの才能や個性を伸ばす機会の充実
- ◆地域と学校とが連携した望ましい部活動の推進
- ◆優れた教職員の確保と資質・指導力の向上
- ◆教職員がもつ力を最大限に発揮できる職場づくりの推進

育みたい力

【自立力】

「主体的に学び、考え、行動する力」

社会への興味・関心を広げ、主体的に向き合い関わりながら、自ら課題を見つけ、目標を立ててよく学び、考え、行動する力

【共生力】

「つながり、認め合い、支え合う力」

仲間とともに学ぶこと・体験することや、人々・自然などと触れ合うことを通して、つながりを大切にするとともに、互いを認め合い、支え合ってよりよく生きる力

【創造力】

「よりよい未来を築いていく力」

夢を持ち未来を想像し、「自立力」「共生力」を発揮して、自己の生き方や社会のあり方を探究し続け、よりよい未来を築いていく力

目指す人間像

「ふるさと岐阜」で育んだ自信と誇りを胸に、
よりよい未来の実現に挑み続ける人